

一級河川大内山川 河川災害関連事業の事業進捗について H25.9

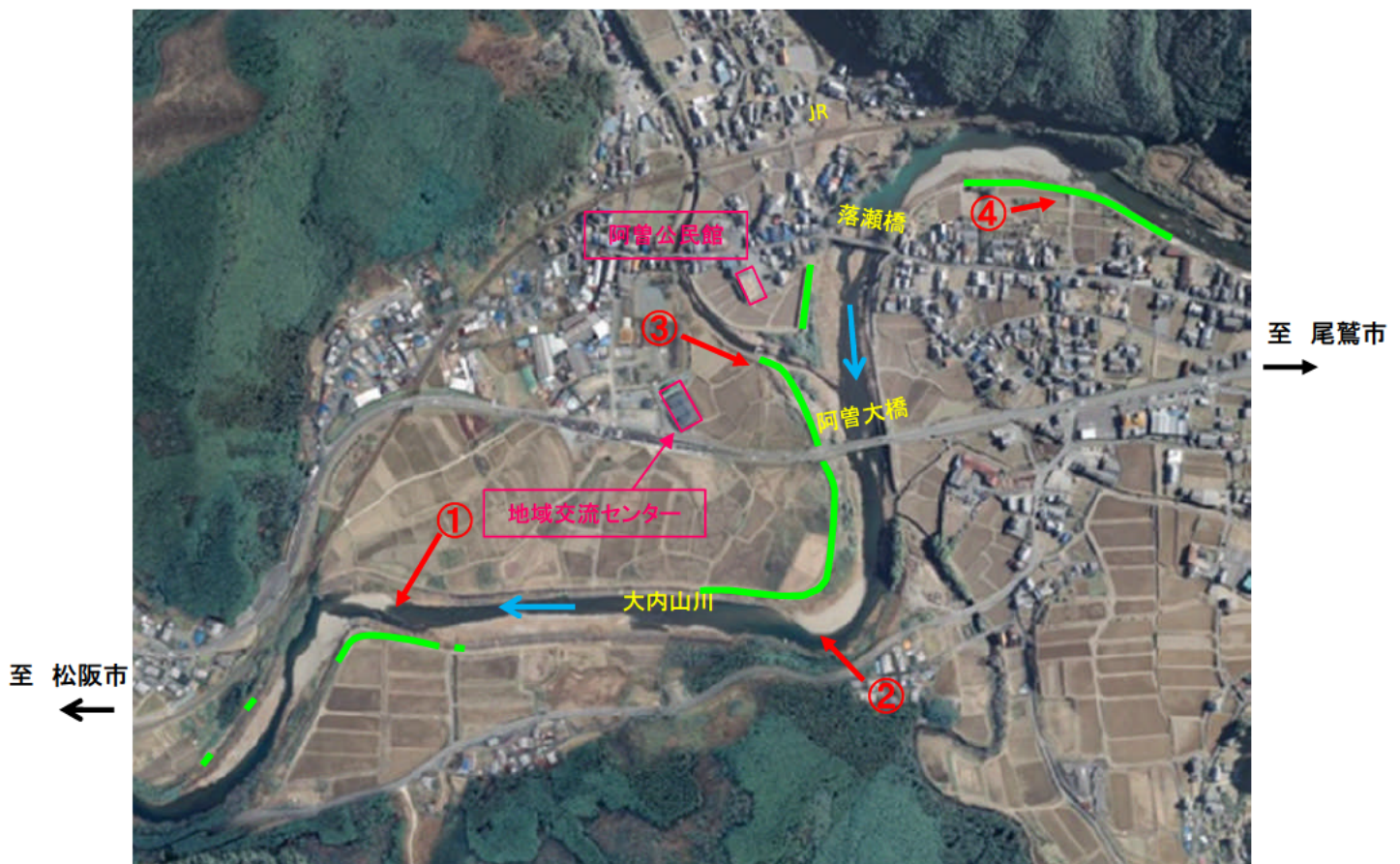
平成23年9月の台風12号により、紀伊半島で総降水量が広い範囲で1,000mmを超え、大紀町においても、付近の大宮雨量観測所で総雨量880mm、細野雨量観測所で総雨量1,111mmを記録しました。

大紀町阿曾地内の大内山川においては、増水により護岸を越流し、背後の地域交流センター・阿曾公民館などの公共施設や人家及び農地が多く、浸水する被害がありました。

また、河川護岸など公共土木施設も被災しました。

被災した公共土木施設については復旧するとともに、浸水被害の軽減を図るために、断面が不足している箇所については、河川幅を広げ、浸水範囲の軽減に努めております。

平成25年9月末現在約85%の事業進捗（発注率）であり、平成26年春の完成を目指しています。



増水及び浸水状況（平成23年9月4日撮影）



①

被災直後



復旧後



復旧後



②

復旧後



③

被災直後



復旧後



復旧後



④

被災直後



復旧後

